

元気都市あおもり健康づくり推進計画の進捗状況

達成度=(実績値-現状値)/(目標値-現状値)×100で算出
◎順調・・・80%以上、○おおむね順調・・・79%～60%、△やや遅れている・・・59%～50%、×遅れている・・・49%以下

計画の基本方向	主な取組	実績・計画指標	達成度	評価	今後の取組																																													
第1章 市民のヘルスリテラシー(健康教養)の向上	○ヘルスリテラシー(健康教養)向上への支援 ・市医師会と共催による健康教室の実施 ・保健師・栄養士による健康講座の実施 ＜主な内容＞ 母子保健分野 (マタニティセミナー、思春期健康教室、子どもの健康、食育等) 成人保健分野 (生活習慣病予防、心の健康、たばこ、女性の健康、バランス食、高血圧予防等)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康講座等健康教育 総参加者数(人)</td> <td>11,516</td> <td>11,974</td> <td>16,756</td> <td>18,731</td> <td>19,302</td> <td>27,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>↓ ↓ ↓ ↓ ↓</p> <p>〈参考〉母子保健における健康教育参加者数(人)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>子育て健康相談事業</td> <td>4,408</td> <td>4,265</td> <td>4,204</td> <td>4,121</td> </tr> <tr> <td>マタニティセミナー</td> <td>470</td> <td>578</td> <td>588</td> <td>588</td> </tr> <tr> <td>思春期健康教室</td> <td>2,653</td> <td>4,278</td> <td>4,292</td> <td>4,921</td> </tr> </tbody> </table> <p>※子ども世代の健康学習含む</p> <p>〈参考〉成人保健における健康教育参加者数(人)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>医師・薬剤師による健康教育</td> <td>469</td> <td>336</td> <td>474</td> <td>481</td> </tr> <tr> <td>保健師・栄養士による健康教育</td> <td>3,974</td> <td>7,299</td> <td>9,173</td> <td>9,191</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈参考〉保健師・栄養士による健康教育再掲</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>職域への出前健康講座</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>13回461人</td> <td>11回415人</td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32	健康講座等健康教育 総参加者数(人)	11,516	11,974	16,756	18,731	19,302	27,000	子育て健康相談事業	4,408	4,265	4,204	4,121	マタニティセミナー	470	578	588	588	思春期健康教室	2,653	4,278	4,292	4,921	医師・薬剤師による健康教育	469	336	474	481	保健師・栄養士による健康教育	3,974	7,299	9,173	9,191	職域への出前健康講座	-	-	13回461人	11回415人	+	△	<p>【健康講座等健康教育について】</p> <p>○健康講座等健康教育の総参加者数は、年々増加しているが、目標値に対する達成度は現時点ではやや遅れている状況であり、さらに多くの市民へ、ヘルスリテラシー向上への支援が必要である。</p>	○職域健康づくりリーダーや健康づくり実践認定企業等と連携し、働き盛り世代への健康教育の機会を増やしていく。
	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32																																											
健康講座等健康教育 総参加者数(人)	11,516	11,974	16,756	18,731	19,302	27,000																																												
子育て健康相談事業	4,408	4,265	4,204	4,121																																														
マタニティセミナー	470	578	588	588																																														
思春期健康教室	2,653	4,278	4,292	4,921																																														
医師・薬剤師による健康教育	469	336	474	481																																														
保健師・栄養士による健康教育	3,974	7,299	9,173	9,191																																														
職域への出前健康講座	-	-	13回461人	11回415人																																														
	○健康に関する正しい知識を身につけ活用し、普及する人材の育成 ・健康づくりリーダーの育成 ・健康づくりサポーターの育成	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康づくりサポーター数(人)</td> <td>72</td> <td>48</td> <td>44</td> <td>63</td> <td rowspan="2">累計 300</td> </tr> <tr> <td>下段は累計(人)</td> <td>72</td> <td>120</td> <td>164</td> <td>227</td> </tr> <tr> <td>健康づくりリーダー数(人)</td> <td>0</td> <td>40</td> <td>37</td> <td>36</td> <td rowspan="2">累計 150</td> </tr> <tr> <td>下段は累計(人)</td> <td>0</td> <td>40</td> <td>77</td> <td>113</td> </tr> <tr> <td>職域健康づくりリーダー数(人)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>25</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>下段は累計(人)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H25	H26	H27	H28	目標値H32	健康づくりサポーター数(人)	72	48	44	63	累計 300	下段は累計(人)	72	120	164	227	健康づくりリーダー数(人)	0	40	37	36	累計 150	下段は累計(人)	0	40	77	113	職域健康づくりリーダー数(人)				25		下段は累計(人)				25	+	○	<p>【健康づくりリーダー等の育成について】</p> <p>○目標に向かって健康づくりリーダー・サポーターが順調に増えており、育成された健康づくりリーダーやサポーターが地域で主体的に健康講座を開催できるよう支援していく必要がある。</p>	○職域における健康づくりリーダーを更に育成し、健康づくり実践企業の取組例を紹介するなどしながら自主的な活動を支援し、働き盛り世代のヘルスリテラシーの向上を図る。 ○健康づくりリーダーやサポーターが地域で定期的に健康講座を開催できるよう支援していく。					
計画の指標	現状値H25	H26	H27	H28	目標値H32																																													
健康づくりサポーター数(人)	72	48	44	63	累計 300																																													
下段は累計(人)	72	120	164	227																																														
健康づくりリーダー数(人)	0	40	37	36	累計 150																																													
下段は累計(人)	0	40	77	113																																														
職域健康づくりリーダー数(人)				25																																														
下段は累計(人)				25																																														

計画の基本方向	主な取組	実績・計画指標							達成度	評価	今後の取組																																									
第2章 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	【がん、循環器疾患、糖尿病などの予防】 ○がんの発症予防と早期発見 ・各種がん検診の実施及び受診勧奨 ・無料クーポン券送付後のコール・リコール ・協会けんぽと連携した、職域へのPR	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん検診受診率(%)</td> <td>21.1</td> <td>21.0</td> <td>21.3</td> <td>21.1 (8.5)</td> <td>18.8 (7.5)</td> <td>40.0</td> </tr> <tr> <td>肺がん検診受診率(%)</td> <td>9.1</td> <td>10.0</td> <td>11.4</td> <td>12.2 (4.9)</td> <td>11.5 (4.6)</td> <td>40.0</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診受診率(%)</td> <td>36.0</td> <td>36.0</td> <td>37.7</td> <td>38.8 (15.6)</td> <td>34.9 (13.9)</td> <td>40.0</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診受診率(%)</td> <td>27.1</td> <td>25.2</td> <td>27.1</td> <td>27.9 (12.7)</td> <td>25.4 (11.3)</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>子宮がん検診受診率(%)</td> <td>26.1</td> <td>23.9</td> <td>24.7</td> <td>24.7 (9.5)</td> <td>22.5 (8.6)</td> <td>50.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成27年度のカッコ内の受診率は、平成28年度からの受診率の算定方法で計上。</p>	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32	胃がん検診受診率(%)	21.1	21.0	21.3	21.1 (8.5)	18.8 (7.5)	40.0	肺がん検診受診率(%)	9.1	10.0	11.4	12.2 (4.9)	11.5 (4.6)	40.0	大腸がん検診受診率(%)	36.0	36.0	37.7	38.8 (15.6)	34.9 (13.9)	40.0	乳がん検診受診率(%)	27.1	25.2	27.1	27.9 (12.7)	25.4 (11.3)	50.0	子宮がん検診受診率(%)	26.1	23.9	24.7	24.7 (9.5)	22.5 (8.6)	50.0		【平成28年度のがん検診の受診率について】 ○平成28年度の受診率は、国が改めて市町村間で比較可能ながん検診受診率の算定方法を示したことに伴い、各検診対象者を4月1日現在の当該検診対象年齢の住民全員として算出している。 【各がん検診の受診率について】 ○各がん検診の受診率の実績は、目標値に対し達成度は遅れている状況にあり、成28年度の受診率について、平成27年度同様に算出し比較してみても、昨年度から受診率は低下している。 ○その要因として、大腸がんについては、平成28年度から国の無料クーポン券がなくなったことが影響していることが考えられ、大腸がん検診と同時受診することの多い胃がん検診も影響を受けたものと考えられる。 また、乳がん・子宮頸がん検診についても、国の無料クーポン券の対象年齢に変更があったことが影響しているものと考えられる。 ○肺がん検診については、浪岡地区を除き、個別医療機関では実施していないことから、集団検診機会を逃さず受診を勧奨していく方策等、さらに検討していくことが必要である。	○国の「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」に基づき、4月～6月には、各がん検診のターゲットとなる年齢に個別の受診勧奨(コール)を行っており、11月から未受診者に対する再勧奨(リコール)を実施する。コール・リコールの徹底を図るため、各がんごと、また、性別年齢ごとに、コール・リコールによる受診状況を分析し、効果を検証していく。 ○協会けんぽとの連携協定を活かし、受診動向等共同で分析し、見える化を図りながら、働き盛り世代の受診率向上の方策等を検討する。 ○肺がん検診については、今年度から、肺がん検診車が出張する地区へ、町(内)会回覧板による周知を行っていることや、検診実施の商業施設等の場での職員によるキャッチセールスに力を入れていること等が功を奏し、昨年度同時期より受診数が伸びていることから、引き続き、顔の見える受診勧奨に努めていく。 ○地域の集団検診において、一部、集団健診・検診の開始時間を早め、勤務前に利用できるよう対応しており、今後も、受診しやすい環境づくりに努めていく。 ○健診利用者の8割は個別医療機関で受診していることから、健診受診時、がん検診についても受診を勧奨いただくよう、引き続き、市医師会との連携・協力を図る。					
	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32																																													
胃がん検診受診率(%)	21.1	21.0	21.3	21.1 (8.5)	18.8 (7.5)	40.0																																														
肺がん検診受診率(%)	9.1	10.0	11.4	12.2 (4.9)	11.5 (4.6)	40.0																																														
大腸がん検診受診率(%)	36.0	36.0	37.7	38.8 (15.6)	34.9 (13.9)	40.0																																														
乳がん検診受診率(%)	27.1	25.2	27.1	27.9 (12.7)	25.4 (11.3)	50.0																																														
子宮がん検診受診率(%)	26.1	23.9	24.7	24.7 (9.5)	22.5 (8.6)	50.0																																														
○がんの重症化予防 ・医療機関や健診機関と連携した精密検査受診勧奨	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん検診精密検査受診率(%)</td> <td>80.8</td> <td>78.2</td> <td>88.0</td> <td>87.8</td> <td>89.6</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>肺がん検診精密検査受診率(%)</td> <td>85.3</td> <td>71.0</td> <td>89.0</td> <td>94.9</td> <td>94.3</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診精密検査受診率(%)</td> <td>73.1</td> <td>74.6</td> <td>88.0</td> <td>86.5</td> <td>86.1</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診精密検査受診率(%)</td> <td>92.0</td> <td>82.8</td> <td>94.0</td> <td>96.4</td> <td>97.2</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>子宮がん検診精密検査受診率(%)</td> <td>73.3</td> <td>81.5</td> <td>93.2</td> <td>93.9</td> <td>93.3</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>※精密検査の受診状況は、翌年度末の集計となるため、平成28年度の受診率は平成30年春に確定。</p>	計画の指標	現状値H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32	胃がん検診精密検査受診率(%)	80.8	78.2	88.0	87.8	89.6	-	100	肺がん検診精密検査受診率(%)	85.3	71.0	89.0	94.9	94.3	-	100	大腸がん検診精密検査受診率(%)	73.1	74.6	88.0	86.5	86.1	-	100	乳がん検診精密検査受診率(%)	92.0	82.8	94.0	96.4	97.2	-	100	子宮がん検診精密検査受診率(%)	73.3	81.5	93.2	93.9	93.3	-	100		【精密検査受診率について】 ○肺がん、乳がん、子宮がんの精密検査の受診勧奨は、市が積極的に実施しており、目標値に対する達成度は概ね順調である。 ○胃がん、大腸がんの検診は、個別医療機関での受診も多く、個別医療機関受診者の精密検査の受診勧奨については、市医師会が取りまとめていることから、市医師会を通じ、受診勧奨を働きかけていくことが必要である。	○各種がん検診の要精密検査者に対し、電話等により、受診確認と未受診者への受診勧奨を徹底していく。 ○胃がん、大腸がんの精密検査の受診状況について、市医師会と情報共有を図り、受診率向上への対応策を協議していく。
計画の指標	現状値H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32																																													
胃がん検診精密検査受診率(%)	80.8	78.2	88.0	87.8	89.6	-	100																																													
肺がん検診精密検査受診率(%)	85.3	71.0	89.0	94.9	94.3	-	100																																													
大腸がん検診精密検査受診率(%)	73.1	74.6	88.0	86.5	86.1	-	100																																													
乳がん検診精密検査受診率(%)	92.0	82.8	94.0	96.4	97.2	-	100																																													
子宮がん検診精密検査受診率(%)	73.3	81.5	93.2	93.9	93.3	-	100																																													

計画の基本方向	主な取組	実績・計画指標	達成度	評価	今後の取組																																																																																																										
第2章 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	○循環器疾患、糖尿病等の発症予防 ・生活習慣病予防等の壮年期健康教育の実施 ・特定健康診査、若年健康診査(30歳～39歳)、健康診査の実施 ・集団健診結果説明会による健診結果に応じた保健指導、継続受診の勧奨 ・特定保健指導対象者への利用勧奨及び特定保健指導の実施 ・特定保健指導実施者を対象とした継続指導「おなかスッキリ講座」の実施	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定健康診査受診率(%)</td> <td>33.9</td> <td>37.1</td> <td>39.5</td> <td>40.3</td> <td>40.0</td> <td>60.0</td> </tr> <tr> <td>特定保健指導を受けた方の割合(%)</td> <td>25.9</td> <td>32.5</td> <td>38.2</td> <td>36.7</td> <td>41.8</td> <td>60.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※目標値年度をH29としているのは、第二期青森市特定健康診査等実施計画により既に決定された数値であるため ※平成28年度は速報値である(法定報告の数は平成29年10月末頃の予定)</p> <p>(参考)生活習慣予防のための健康教育、保健指導</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>壮年期健康教育参加者数(人)</td> <td>4,443</td> <td>7,294</td> <td>9,647</td> <td>9,672</td> </tr> <tr> <td>結果説明会における保健指導者数(人)</td> <td></td> <td>113</td> <td>153</td> <td>143</td> </tr> <tr> <td>おなかスッキリ講座参加者数(人)</td> <td>230</td> <td>227</td> <td>237</td> <td>219</td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H29	特定健康診査受診率(%)	33.9	37.1	39.5	40.3	40.0	60.0	特定保健指導を受けた方の割合(%)	25.9	32.5	38.2	36.7	41.8	60.0	区分	H25	H26	H27	H28	壮年期健康教育参加者数(人)	4,443	7,294	9,647	9,672	結果説明会における保健指導者数(人)		113	153	143	おなかスッキリ講座参加者数(人)	230	227	237	219	× ×	【循環器疾患、糖尿病等の発症予防】 ○特定健康診査受診率、特定保健指導実施率は、目標値に対する達成度は遅れているものの、特定保健指導実施率は昨年度より大きく上昇しており、対象者に合わせた積極的なアプローチにより、循環器疾患や糖尿病等の発症予防の保健指導を実施できた。	○特定保健指導については、市民が受け入れやすく、わかりやすい案内をするとともに、勤務等の都合により、日中の時間帯に利用できない方のために、平日8時前や18時以降、土日の実施等、対象者に合わせ、利用しやすい体制で対応しており、引き続き柔軟に対応し、保健指導実施率の向上に努めていく。																																																																	
	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H29																																																																																																								
特定健康診査受診率(%)	33.9	37.1	39.5	40.3	40.0	60.0																																																																																																									
特定保健指導を受けた方の割合(%)	25.9	32.5	38.2	36.7	41.8	60.0																																																																																																									
区分	H25	H26	H27	H28																																																																																																											
壮年期健康教育参加者数(人)	4,443	7,294	9,647	9,672																																																																																																											
結果説明会における保健指導者数(人)		113	153	143																																																																																																											
おなかスッキリ講座参加者数(人)	230	227	237	219																																																																																																											
○循環器疾患、糖尿病等の重症化予防 ・壮年期健康教育や健診後の結果説明会、特定保健指導等による、重症化予防の保健指導の実施	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合(%)</td> <td>28.8</td> <td>29.6</td> <td>28.8</td> <td>29.6</td> <td>-</td> <td>20.7</td> </tr> <tr> <td>脂質異常症の割合(%)</td> <td>12.9</td> <td>12.9</td> <td>10.9</td> <td>11.1</td> <td>8.9</td> <td>9.3</td> </tr> <tr> <td>空腹時血糖110mg/dl以上の割合(%)</td> <td>16.1</td> <td>16.9</td> <td>15.1</td> <td>14.7</td> <td>14.8</td> <td>11.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>※メタボ該当者及び予備軍の割合は、青森県特定健康診査、特定保健指導実施状況(国保連作成)による。平成28年度については、H29年10月の法定報告の数値を記載するため計上できず。 ※脂質異常症の割合、空腹時血糖110mg/dl以上の割合は健康づくり推進課集計(特定健康診査データ管理システムより抽出した帳票の12月末時点の割合)。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">がんの標準化死亡比</td> <td>男性</td> <td>122.6</td> <td>122.5</td> <td>123.5</td> <td>123.6</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>113.6</td> <td>116.3</td> <td>121.1</td> <td>119.9</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">脳血管疾患の標準化死亡比</td> <td>男性</td> <td>145.2</td> <td>146.5</td> <td>145.7</td> <td>136.8</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>121.2</td> <td>123.3</td> <td>128.1</td> <td>121.9</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">心疾患の標準化死亡比</td> <td>男性</td> <td>130.9</td> <td>130.5</td> <td>128.0</td> <td>122.2</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>124.1</td> <td>125.1</td> <td>125.2</td> <td>120.4</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">糖尿病の標準化死亡比</td> <td>男性</td> <td>159.2</td> <td>144.4</td> <td>147.7</td> <td>149.9</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>119.8</td> <td>112.8</td> <td>108.9</td> <td>106.9</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成28年度については、平成30年3月に公表予定のため計上できず。</p> <p>(参考)平成27年の青森市のがん種別標準化死亡比</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>胃がん</th> <th>肺がん</th> <th>大腸がん</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年各種がんの標準化死亡比</td> <td>142.8</td> <td>118.9</td> <td>135.8</td> </tr> <tr> <td></td> <td>117.7</td> <td>103</td> <td>128.1</td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32	メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合(%)	28.8	29.6	28.8	29.6	-	20.7	脂質異常症の割合(%)	12.9	12.9	10.9	11.1	8.9	9.3	空腹時血糖110mg/dl以上の割合(%)	16.1	16.9	15.1	14.7	14.8	11.6	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32	がんの標準化死亡比	男性	122.6	122.5	123.5	123.6	-	100	女性	113.6	116.3	121.1	119.9	-	100	脳血管疾患の標準化死亡比	男性	145.2	146.5	145.7	136.8	-	100	女性	121.2	123.3	128.1	121.9	-	100	心疾患の標準化死亡比	男性	130.9	130.5	128.0	122.2	-	100	女性	124.1	125.1	125.2	120.4	-	100	糖尿病の標準化死亡比	男性	159.2	144.4	147.7	149.9	-	100	女性	119.8	112.8	108.9	106.9	-	100	計画の指標	胃がん	肺がん	大腸がん	平成27年各種がんの標準化死亡比	142.8	118.9	135.8		117.7	103	128.1	× ◎ × × × × × ○	【循環器疾患、糖尿病等の重症化予防】 ○脂質異常症の割合は減少しており、目標値をすでに達成しているが、メタボ該当や空腹時血糖高値等の割合は昨年度より増加している。この要因には、市民の運動不足や食習慣による影響が考えられる。 ○全国と比較し、がん、脳卒中、心疾患、糖尿病による死亡率は高い状況にあるが、脳血管疾患、心疾患による死亡率は、年々低下傾向にある。 ○男性の糖尿特による死亡率は低下傾向にあっても、全国の約1.5倍に及んでおり、糖尿病の発症予防・重症化予防への取組は急務である。	○特定保健指導の対象者以外の方への保健指導について、これまで実施してきた高血圧の方への重症化予防に加え、血糖値の高値等、医療受診の必要な方、治療中断傾向にある方への訪問指導等、糖尿病の重症化予防に取り組む。保健指導の実施にあたっては、健診結果構造図を用い、一人一人の健康リスクを見える化し、わかりやすい保健指導を実施していく。 ○協会けんぽとの連携協定を活かし、地域・職域の特定健康診査データを共同で分析し、市民全体の健康課題の見える化に取り組んでいくとともに、糖尿病予防のポピュレーションアプローチを検討していく。
計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32																																																																																																									
メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合(%)	28.8	29.6	28.8	29.6	-	20.7																																																																																																									
脂質異常症の割合(%)	12.9	12.9	10.9	11.1	8.9	9.3																																																																																																									
空腹時血糖110mg/dl以上の割合(%)	16.1	16.9	15.1	14.7	14.8	11.6																																																																																																									
計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32																																																																																																									
がんの標準化死亡比	男性	122.6	122.5	123.5	123.6	-	100																																																																																																								
	女性	113.6	116.3	121.1	119.9	-	100																																																																																																								
脳血管疾患の標準化死亡比	男性	145.2	146.5	145.7	136.8	-	100																																																																																																								
	女性	121.2	123.3	128.1	121.9	-	100																																																																																																								
心疾患の標準化死亡比	男性	130.9	130.5	128.0	122.2	-	100																																																																																																								
	女性	124.1	125.1	125.2	120.4	-	100																																																																																																								
糖尿病の標準化死亡比	男性	159.2	144.4	147.7	149.9	-	100																																																																																																								
	女性	119.8	112.8	108.9	106.9	-	100																																																																																																								
計画の指標	胃がん	肺がん	大腸がん																																																																																																												
平成27年各種がんの標準化死亡比	142.8	118.9	135.8																																																																																																												
	117.7	103	128.1																																																																																																												

計画の基本方向	主な取組	実績・計画指標	達成度	評価	今後の取組																																																						
第2章 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	【高血圧・肥満予防対策の推進】 ○血圧コントロールの徹底 <ul style="list-style-type: none"> 保健師、栄養士による血圧講座の開催 重症化予防の保健指導として高血圧者への訪問指導の実施 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高血圧の割合(%)</td> <td>24.7</td> <td>24.5</td> <td>24.8</td> <td>23.7</td> <td>24.1</td> <td>17.8</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>血圧講座受講者数(人)</td> <td></td> <td>70</td> <td>161</td> <td>190</td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32	高血圧の割合(%)	24.7	24.5	24.8	23.7	24.1	17.8	区分	H25	H26	H27	H28	血圧講座受講者数(人)		70	161	190	×	【高血圧の割合について】 ○高血圧の割合については、目標値に対する達成度は遅れており、特定保健指導の対象者のみならず、血糖値や血圧値について、異常値を示す方の重症化予防が必要である。	○血圧講座や訪問指導の実施により、一人でも多くの市民が、自分の血圧値や変動の要因を理解し、コントロールできるように支援する。																														
	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32																																																				
高血圧の割合(%)	24.7	24.5	24.8	23.7	24.1	17.8																																																					
区分	H25	H26	H27	H28																																																							
血圧講座受講者数(人)		70	161	190																																																							
第3章 生涯を通じて健康であるための生活習慣づくり	○健康な食習慣の確立 <ul style="list-style-type: none"> 妊婦保健指導や妊婦訪問指導、マタニティセミナー時の保健相談による栄養指導や体重コントロールの指導 乳幼児健診の集団指導や産婦・新生児訪問指導における栄養指導や発育に関する指導 ○人材の育成とバランスの取れた食の普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> 食生活改善推進員の継続的な育成と主体的活動への支援 保健師・栄養士による食に関する健康講座の開催 ○市民が食生活改善に取り組みやすい環境づくり <ul style="list-style-type: none"> 飲食店に対する健康づくり応援店の周知と登録の推奨 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>栄養バランス等に配慮した食生活を送っている市民の割合(%)</td> <td>74.8</td> <td></td> <td></td> <td>78.5</td> <td>78.2</td> <td>91.8</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食生活改善推進員養成数(人)</td> <td>18</td> <td>13</td> <td>9</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>保健師・栄養士による食に関する健康講座</td> <td>17回 358人</td> <td>27回 768人</td> <td>37回 1,160人</td> <td>42回 1,283人</td> </tr> <tr> <td>健康づくり応援店登録推進事業案内数(人)</td> <td></td> <td>274</td> <td>413</td> <td>513</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊婦保健指導・妊婦訪問指導(人)</td> <td>2,106</td> <td>2,019</td> <td>1,979</td> <td>1,849</td> </tr> <tr> <td>マタニティセミナー1講座(人)</td> <td>55</td> <td>54</td> <td>82</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>乳幼児健診(人)</td> <td>6,129</td> <td>6,022</td> <td>5,936</td> <td>5,722</td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32	栄養バランス等に配慮した食生活を送っている市民の割合(%)	74.8			78.5	78.2	91.8	区分	H25	H26	H27	H28	食生活改善推進員養成数(人)	18	13	9	16	保健師・栄養士による食に関する健康講座	17回 358人	27回 768人	37回 1,160人	42回 1,283人	健康づくり応援店登録推進事業案内数(人)		274	413	513	区分	H25	H26	H27	H28	妊婦保健指導・妊婦訪問指導(人)	2,106	2,019	1,979	1,849	マタニティセミナー1講座(人)	55	54	82	71	乳幼児健診(人)	6,129	6,022	5,936	5,722	+	【栄養バランスに配慮した食生活について】 ○栄養バランスに配慮した食生活を送っている市民の割合、運動習慣者の割合について、目標値に対する達成度は遅れている。	○運動・食習慣の改善、肥満予防に向けては、市民総ぐるみの健康づくり運動の一環として、これまでも健康づくりリーダー、サポーター、食生活改善推進員、保健協力員等を中心に、地域の健康講座や健康づくりウォーキング等により、地域への浸透を図ってきているところであるが、フォローアップ講座や地域別ミーティング等の機会も捉えながら、地域活動の推進を支援していく。
		計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32																																																			
		栄養バランス等に配慮した食生活を送っている市民の割合(%)	74.8			78.5	78.2	91.8																																																			
	区分	H25	H26	H27	H28																																																						
食生活改善推進員養成数(人)	18	13	9	16																																																							
保健師・栄養士による食に関する健康講座	17回 358人	27回 768人	37回 1,160人	42回 1,283人																																																							
健康づくり応援店登録推進事業案内数(人)		274	413	513																																																							
区分	H25	H26	H27	H28																																																							
妊婦保健指導・妊婦訪問指導(人)	2,106	2,019	1,979	1,849																																																							
マタニティセミナー1講座(人)	55	54	82	71																																																							
乳幼児健診(人)	6,129	6,022	5,936	5,722																																																							
【肥満者の割合について】 ○肥満者の割合も成人においては、目標値に対する達成度は遅れており、その割合は前年度より増加している。運動習慣の定着と食習慣の改善を一層推進していくことが必要である。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20～60歳代男性の肥満者の割合(%)</td> <td>30.4</td> <td></td> <td></td> <td>29.8</td> <td>31.1</td> <td>21.9</td> </tr> <tr> <td>40～60歳代女性の肥満者の割合(%)</td> <td>17.9</td> <td></td> <td></td> <td>16.7</td> <td>20.8</td> <td>12.9</td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32	20～60歳代男性の肥満者の割合(%)	30.4			29.8	31.1	21.9	40～60歳代女性の肥満者の割合(%)	17.9			16.7	20.8	12.9	×	×	○引き続き、生活衛生課への飲食店の登録申請する店舗に対し、健康づくり応援店登録の勧奨や、飲食店に直接出向いた勧奨により登録店を増加させる。																																		
	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32																																																				
20～60歳代男性の肥満者の割合(%)	30.4			29.8	31.1	21.9																																																					
40～60歳代女性の肥満者の割合(%)	17.9			16.7	20.8	12.9																																																					
【健康づくり応援店について】 ○健康づくり応援店舗数は増加しているものの、目標値に対する達成度は遅れている。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康づくり応援店舗数(新規登録)</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>30</td> <td>16</td> <td rowspan="2">累計 350</td> </tr> <tr> <td>下段は累計数</td> <td></td> <td>5</td> <td>35</td> <td>51</td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H24	H26	H27	H28	目標値H32	健康づくり応援店舗数(新規登録)	0	5	30	16	累計 350	下段は累計数		5	35	51	+	×																																							
計画の指標	現状値H24	H26	H27	H28	目標値H32																																																						
健康づくり応援店舗数(新規登録)	0	5	30	16	累計 350																																																						
下段は累計数		5	35	51																																																							
身体活動・運動	○身体活動・運動に取り組む習慣づくり <ul style="list-style-type: none"> 健康教育の機会等を通じた運動の必要性についての普及啓発 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学5年生男子の肥満傾向児の割合(%)</td> <td>15.4</td> <td>14.3</td> <td>13.4</td> <td>13.3</td> <td>12.3</td> <td>13.3</td> </tr> <tr> <td>小学5年生女子の肥満傾向児の割合(%)</td> <td>9.3</td> <td>11.3</td> <td>8.5</td> <td>8.5</td> <td>9.3</td> <td>8.5</td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32	小学5年生男子の肥満傾向児の割合(%)	15.4	14.3	13.4	13.3	12.3	13.3	小学5年生女子の肥満傾向児の割合(%)	9.3	11.3	8.5	8.5	9.3	8.5	◎	【肥満傾向児の割合について】 ○肥満傾向児の割合では、男子、女子とも、減少傾向にあり一旦目標値に達したが、女児はH28実績で増加している。	○学童期からの肥満予防対策として、教育委員会とも連携し、こどもの頃からの運動の必要性について啓発していく必要がある。																																	
		計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32																																																			
小学5年生男子の肥満傾向児の割合(%)	15.4	14.3	13.4	13.3	12.3	13.3																																																					
小学5年生女子の肥満傾向児の割合(%)	9.3	11.3	8.5	8.5	9.3	8.5																																																					
							×																																																				

計画の基本方向	主な取組	実績・計画指標	達成度	評価	今後の取組																																													
第3章 生涯を通じて健康であるための生活習慣づくり	身体活動・運動 ○運動に取り組める環境の整備 ・健康度測定により、一人一人の健康度に応じた運動プログラムを作成し、運動習慣の継続を支援する「健康度測定総合指導事業」の実施、及び施設内のコース等を利用する「のびのびウォーキング事業」の実施 ・市民総ぐるみの健康づくり運動の一環として、市民が身近な場で運動等健康づくりに親しみ、運動習慣づくり等のきっかけとする「あおり健康トライアル」の実施	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運動習慣者の割合(%)</td> <td>23.6</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>22.2</td> <td>21.8</td> <td>33.6</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康度測定総合指導事業利用者(人)</td> <td>33,661</td> <td>36,849</td> <td>39,039</td> <td>44,719</td> <td>50,455</td> </tr> <tr> <td>のびのびウォーキング事業利用者数(人)</td> <td>10,561</td> <td>11,357</td> <td>11,510</td> <td>12,083</td> <td>12,972</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あおり健康トライアル参加者数</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>1,208</td> <td>1,230</td> <td>1,444</td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32	運動習慣者の割合(%)	23.6	/	/	22.2	21.8	33.6	区分	H24	H25	H26	H27	H28	健康度測定総合指導事業利用者(人)	33,661	36,849	39,039	44,719	50,455	のびのびウォーキング事業利用者数(人)	10,561	11,357	11,510	12,083	12,972	区分	H24	H25	H26	H27	H28	あおり健康トライアル参加者数	/	/	1,208	1,230	1,444	+	×	【運動習慣者の割合について】 ○「運動習慣者の割合」については、減少している。健康度測定総合指導事業の利用者やあおり健康トライアルの参加者等は増加しているものの、継続的な運動習慣には至っていないことが考えられる。	○既存の健診データ等の分析により、市民の食習慣や運動習慣に関する傾向等を分析し、課題が市民にわかるよう見える化し運動・食習慣の改善へのアプローチ方を検討していく。
	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32																																											
運動習慣者の割合(%)	23.6	/	/	22.2	21.8	33.6																																												
区分	H24	H25	H26	H27	H28																																													
健康度測定総合指導事業利用者(人)	33,661	36,849	39,039	44,719	50,455																																													
のびのびウォーキング事業利用者数(人)	10,561	11,357	11,510	12,083	12,972																																													
区分	H24	H25	H26	H27	H28																																													
あおり健康トライアル参加者数	/	/	1,208	1,230	1,444																																													
第3章 生涯を通じて健康であるための生活習慣づくり	休養 ○良質で十分な睡眠と休養についての普及啓発 ・「健康づくりのための睡眠指針2014」を活用した休養の重要性に関する情報提供や健康教育等の実施 ○休養を大切にす社会環境の改善 ・こころの健康づくりに関する健康教育の他、健康づくりのための人材育成のプログラムとしても実施	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>睡眠による休養を十分にとれていない市民の割合(%)</td> <td>20.5</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>18.5</td> <td>18.3</td> <td>15.0</td> </tr> </tbody> </table> ・こころの健康づくりに関する健康教育開催状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>壮年期健康教育</td> <td>11回 371人</td> <td>3回 41人</td> <td>7回281人</td> <td>13回448人</td> </tr> <tr> <td>健康づくりリーダー育成ゼミ</td> <td>/</td> <td>1回 32人</td> <td>1回36人</td> <td>1回36人</td> </tr> <tr> <td>健康づくりサポーター育成研修会</td> <td>1回 66人</td> <td>2回 48人</td> <td>2回44人</td> <td>3回63人</td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32	睡眠による休養を十分にとれていない市民の割合(%)	20.5	/	/	18.5	18.3	15.0	区分	H25	H26	H27	H28	壮年期健康教育	11回 371人	3回 41人	7回281人	13回448人	健康づくりリーダー育成ゼミ	/	1回 32人	1回36人	1回36人	健康づくりサポーター育成研修会	1回 66人	2回 48人	2回44人	3回63人	-	×	【睡眠による休養について】 ○睡眠による休養を十分にとれていない市民の割合は減少しているが、目標値に対する達成度は遅れている。	○健康教育等の機会を捉え、引き続き睡眠による休養の重要性を啓発していく。										
	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32																																											
睡眠による休養を十分にとれていない市民の割合(%)	20.5	/	/	18.5	18.3	15.0																																												
区分	H25	H26	H27	H28																																														
壮年期健康教育	11回 371人	3回 41人	7回281人	13回448人																																														
健康づくりリーダー育成ゼミ	/	1回 32人	1回36人	1回36人																																														
健康づくりサポーター育成研修会	1回 66人	2回 48人	2回44人	3回63人																																														
第3章 生涯を通じて健康であるための生活習慣づくり	飲酒 ○過度の飲酒による健康への悪影響に対する取組の推進 ・健康教育や保健指導等を通じた、過度の飲酒による健康への影響や適正飲酒の啓発、飲酒習慣に関する生活習慣改善への支援 ○未成年者や妊婦の飲酒を防止する社会環境の改善 ・妊娠届出時の飲酒習慣のある妊婦への保健指導や思春期健康教室等を通じた未成年者への飲酒の健康に及ぼす影響への正しい知識の普及	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊娠中の飲酒の割合(%)</td> <td>5.1</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td>3.2</td> <td>2.6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している男性の割合(%)</td> <td>25.8</td> <td>27.0</td> <td>27.1</td> <td>27.7</td> <td>-</td> <td>21.9</td> </tr> <tr> <td>生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している女性の割合(%)</td> <td>14.6</td> <td>15.3</td> <td>15.5</td> <td>16.4</td> <td>-</td> <td>12.4</td> </tr> </tbody> </table> ※飲酒している男性及び女性の割合は、平成29年10月末の法定報告の数を記載 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊娠届出時に飲酒の習慣がある妊婦に対する指導数(人)</td> <td>82</td> <td>79</td> <td>66</td> <td>47</td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32	妊娠中の飲酒の割合(%)	5.1	4.0	4.0	3.2	2.6	0	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している男性の割合(%)	25.8	27.0	27.1	27.7	-	21.9	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している女性の割合(%)	14.6	15.3	15.5	16.4	-	12.4	区分	H25	H26	H27	H28	妊娠届出時に飲酒の習慣がある妊婦に対する指導数(人)	82	79	66	47	-	×	【飲酒の習慣について】 ○妊娠中の飲酒の割合は減少しているが、目標値に対する達成度は遅れている。 ○40歳以上の特定健康診査受診者における飲酒習慣では、生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している割合が男女とも年々増加している。	○妊娠届出時の保健指導や健康教育、健診の機会を捉え、引き続き過度の飲酒による健康への悪影響について啓発を強化する。						
	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32																																											
妊娠中の飲酒の割合(%)	5.1	4.0	4.0	3.2	2.6	0																																												
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している男性の割合(%)	25.8	27.0	27.1	27.7	-	21.9																																												
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している女性の割合(%)	14.6	15.3	15.5	16.4	-	12.4																																												
区分	H25	H26	H27	H28																																														
妊娠届出時に飲酒の習慣がある妊婦に対する指導数(人)	82	79	66	47																																														

計画の基本方向	主な取組	実績・計画指標	達成度	評価	今後の取組																																																																																
第3章 生涯を通じて健康であるための生活習慣づくり	喫煙 ○たばこの害と健康への悪影響に関する知識の普及と禁煙支援、受動喫煙防止対策の推進 ・青森市たばこの健康被害防止対策ガイドラインを活用した普及啓発(たばこの煙から子どもを守ろう運動の推進) ・妊婦や乳幼児の同居家族への健康教育 ・思春期健康教育における健康教育 ・禁煙相談、卒煙サポート塾等の開催や禁煙外来実施医療機関や薬局と連携した禁煙支援 ・飲食店事業者への受動喫煙防止対策の協力の呼びかけ	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊娠中の喫煙の割合(%)</td> <td>5.0</td> <td>4.3</td> <td>4.9</td> <td>4.0</td> <td>3.3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">同居家族が乳幼児の近くで喫煙している割合(%)</td> <td>4か月児</td> <td>4.1</td> <td>4.6</td> <td>3.3</td> <td>2.9</td> <td>2.8</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>1歳6か月児</td> <td>7.1</td> <td>5.0</td> <td>3.5</td> <td>4.4</td> <td>3.5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>3歳6か月児</td> <td>10.8</td> <td>8.9</td> <td>8.9</td> <td>6.5</td> <td>6.7</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">16～19歳の未成年者の喫煙の割合(%)</td> <td>男子</td> <td>(H23) 14.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>女子</td> <td>(H23) 13.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5.4</td> <td>3.6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成人の喫煙率(%)</td> <td>男性</td> <td>(H23) 28.6</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>30.7</td> <td>27.1</td> <td>17.8</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>(H23) 13.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>12.5</td> <td>12.5</td> <td>8.4</td> </tr> <tr> <td>たばこの煙から子どもを守ろう協力店数(新規登録)下段は累計数</td> <td>0</td> <td></td> <td>16</td> <td>31</td> <td>31</td> <td>累計 350</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>16</td> <td>47</td> <td>78</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32	妊娠中の喫煙の割合(%)	5.0	4.3	4.9	4.0	3.3	0	同居家族が乳幼児の近くで喫煙している割合(%)	4か月児	4.1	4.6	3.3	2.9	2.8	0	1歳6か月児	7.1	5.0	3.5	4.4	3.5	0	3歳6か月児	10.8	8.9	8.9	6.5	6.7	0	16～19歳の未成年者の喫煙の割合(%)	男子	(H23) 14.3	—	—	0	0	0	女子	(H23) 13.3	—	—	5.4	3.6	0	成人の喫煙率(%)	男性	(H23) 28.6	—	—	30.7	27.1	17.8	女性	(H23) 13.5	—	—	12.5	12.5	8.4	たばこの煙から子どもを守ろう協力店数(新規登録)下段は累計数	0		16	31	31	累計 350				16	47	78		達成度 × × △ × ◎ ○ × × ×	【喫煙率について】 ○妊婦の喫煙率、成人の喫煙率、乳幼児の近くで喫煙している割合の、目標値に対する達成度は遅れている状況にあるが、総じて、年々、低下傾向にある。妊娠届出時、乳幼児健診の場、家庭訪問や地域の健康相談、イベント開催時等、あらゆる機会を捉えて、禁煙支援を行ってきており、啓発の成果が現れているものと考えられる。	○ライフステージに対応した様々な事業の機会や、地域の健康活動等、あらゆる機会を捉え、今後も引き続き、禁煙支援を助めていく。 ○卒煙サポート塾や禁煙相談について、職域健康づくりリーダーや健康づくり実践認定企業等を通じ職域への周知を図り、職域からの参加者を増加させ、働き盛り喫煙者への禁煙支援を広げていく。 ○協会けんぽとの連携協定を活かし、健診データから喫煙状況について、年代、業種ごとに分析、見える化し、ターゲットを絞った出張禁煙相談会等の開催について検討していく。 ○引き続き、生活衛生課への飲食店の登録申請する店舗に対し、たばこの煙から子どもを守ろう協力店登録の勧奨や飲食店に直接出向いた勧奨により、登録店を増加させる。
	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32																																																																														
妊娠中の喫煙の割合(%)	5.0	4.3	4.9	4.0	3.3	0																																																																															
同居家族が乳幼児の近くで喫煙している割合(%)	4か月児	4.1	4.6	3.3	2.9	2.8	0																																																																														
	1歳6か月児	7.1	5.0	3.5	4.4	3.5	0																																																																														
	3歳6か月児	10.8	8.9	8.9	6.5	6.7	0																																																																														
16～19歳の未成年者の喫煙の割合(%)	男子	(H23) 14.3	—	—	0	0	0																																																																														
	女子	(H23) 13.3	—	—	5.4	3.6	0																																																																														
成人の喫煙率(%)	男性	(H23) 28.6	—	—	30.7	27.1	17.8																																																																														
	女性	(H23) 13.5	—	—	12.5	12.5	8.4																																																																														
たばこの煙から子どもを守ろう協力店数(新規登録)下段は累計数	0		16	31	31	累計 350																																																																															
			16	47	78																																																																																
第3章 生涯を通じて健康であるための生活習慣づくり	歯・口腔の健康づくり ○生涯を通じた歯・口腔の健康づくり <妊婦及び小児期> ・食べる力の土台となる歯と口腔の健康に関する歯科保健指導、歯科健康教育の実施 ・歯科健康診査を通じた歯予防、歯みがき習慣確立の健康教育 ・1歳6か月から3歳までの幼児を対象としたフッ化物の塗布(1人4回) ・保育園、幼稚園等への虫歯予防週間における啓発 <成人期・高齢期> ・歯、口腔の健康をテーマとした健康教室 ・高齢期における咀嚼機能と誤嚥防止への教育 ○生活習慣病予防のための歯周病対策 ・歯周疾患検診の実施と個別通知 ・8020運動の推進	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1歳6か月児で歯のない幼児の割合(%)</td> <td>97.3</td> <td>97.7</td> <td>97.8</td> <td>98.4</td> <td>98.4</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>3歳6か月児で歯のない幼児の割合(%)</td> <td>76.8</td> <td>77.4</td> <td>76.5</td> <td>77.8</td> <td>79.1</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>歯周疾患検診の受診率(%)</td> <td>8.3</td> <td>7.8</td> <td>7.8</td> <td>8.7</td> <td>10.3</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マタニティセミナーにおける歯科保健教育(人)</td> <td>55</td> <td>54</td> <td>74</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>乳幼児の歯ミガキ相談における歯科保健指導数(人)</td> <td>127</td> <td>117</td> <td>130</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>1歳6ヶ月児健診における歯科健康教育数(人)</td> <td>2,066</td> <td>1,960</td> <td>2,000</td> <td>1,933</td> </tr> <tr> <td>3歳児健康診査における歯科健康教育数(人)</td> <td>2,124</td> <td>2,132</td> <td>2,007</td> <td>1,963</td> </tr> <tr> <td>フッ素塗布受診者数(人)</td> <td>2,592</td> <td>2,519</td> <td>2,486</td> <td>2,489</td> </tr> <tr> <td>親と子のよい歯のコンクールにおける歯科保健指導数(人)</td> <td>42</td> <td>60</td> <td>56</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>障がい児歯科健康診査における歯科保健指導数(人)</td> <td>25</td> <td>21</td> <td>20</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>歯・口腔の健康教室参加者数(人)</td> <td>89</td> <td>88</td> <td>97</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>歯周疾患検診受診者数</td> <td>1,304</td> <td>1,311</td> <td>1,370</td> <td>1,552</td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32	1歳6か月児で歯のない幼児の割合(%)	97.3	97.7	97.8	98.4	98.4	100	3歳6か月児で歯のない幼児の割合(%)	76.8	77.4	76.5	77.8	79.1	90	歯周疾患検診の受診率(%)	8.3	7.8	7.8	8.7	10.3	40	区分	H25	H26	H27	H28	マタニティセミナーにおける歯科保健教育(人)	55	54	74	71	乳幼児の歯ミガキ相談における歯科保健指導数(人)	127	117	130	110	1歳6ヶ月児健診における歯科健康教育数(人)	2,066	1,960	2,000	1,933	3歳児健康診査における歯科健康教育数(人)	2,124	2,132	2,007	1,963	フッ素塗布受診者数(人)	2,592	2,519	2,486	2,489	親と子のよい歯のコンクールにおける歯科保健指導数(人)	42	60	56	36	障がい児歯科健康診査における歯科保健指導数(人)	25	21	20	25	歯・口腔の健康教室参加者数(人)	89	88	97	94	歯周疾患検診受診者数	1,304	1,311	1,370	1,552	達成度 × × × ×	【う歯のない幼児の割合について】 ○1歳6か月児及び3歳6か月児で歯のない幼児の割合は、増加しているが、目標値に対する達成度は遅れている。 【歯周疾患検診の受診率について】 ○歯周疾患検診の受診率は、受診率は、年々微増しているが、目標値に対する達成度は遅れている。 ○歯周疾患検診対象者には、歯周疾患と生活習慣病の関係について、情報提供を含め受診勧奨を行っており、これらの健康教養がわずかずつ浸透してきていることが考えられる。	○子どもが生まれる前からの歯科健康教育、乳幼児健診における歯科健康診査を通じた歯予防、生活習慣についての保健指導、乳幼児期の歯磨き相談やフッ素塗布事業等を引き続き実施する。 ○企業等職域や市職員等へ、歯周疾患検診は対象年齢の方の限られた特典であることを効果的にPRし、更なる受診勧奨を図る。		
	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32																																																																														
1歳6か月児で歯のない幼児の割合(%)	97.3	97.7	97.8	98.4	98.4	100																																																																															
3歳6か月児で歯のない幼児の割合(%)	76.8	77.4	76.5	77.8	79.1	90																																																																															
歯周疾患検診の受診率(%)	8.3	7.8	7.8	8.7	10.3	40																																																																															
区分	H25	H26	H27	H28																																																																																	
マタニティセミナーにおける歯科保健教育(人)	55	54	74	71																																																																																	
乳幼児の歯ミガキ相談における歯科保健指導数(人)	127	117	130	110																																																																																	
1歳6ヶ月児健診における歯科健康教育数(人)	2,066	1,960	2,000	1,933																																																																																	
3歳児健康診査における歯科健康教育数(人)	2,124	2,132	2,007	1,963																																																																																	
フッ素塗布受診者数(人)	2,592	2,519	2,486	2,489																																																																																	
親と子のよい歯のコンクールにおける歯科保健指導数(人)	42	60	56	36																																																																																	
障がい児歯科健康診査における歯科保健指導数(人)	25	21	20	25																																																																																	
歯・口腔の健康教室参加者数(人)	89	88	97	94																																																																																	
歯周疾患検診受診者数	1,304	1,311	1,370	1,552																																																																																	

計画の基本方向	主な取組	実績・計画指標	達成度	評価	今後の取組																																		
第4章 社会生活を営むために必要な心身の機能の維持・向上	子ども ○子どもの健やかな発育と健康的な生活習慣づくり ・母子健康手帳交付、妊婦保健指導、マタニティセミナーにおける保健指導 ・新生児訪問指導、乳幼児健康診査における保健指導、健康教育 ・低出生体重児への訪問指導と県と連携した低出生体重児の保護者の交流会の開催 ・子育て団体等への食育や生活リズム等に関する情報提供や健康講座の実施 ・学校、PTAと連携した思春期健康教室等を通じた児童生徒への健康づくりのための正しい知識の普及	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全出生数中の低出生体重児(2,500g未満)の割合(%)</td> <td>10.5</td> <td>8.4</td> <td>8.4</td> <td>8.5</td> <td>9.0</td> <td>9.0未満</td> </tr> </tbody> </table> ※平成28年度の詳しい通知は8.96となっている。	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32	全出生数中の低出生体重児(2,500g未満)の割合(%)	10.5	8.4	8.4	8.5	9.0	9.0未満	◎	【低出生体重児の割合について】 ○低出生体重児の割合は平成27年度から増加しているが、目標値をすでに達成している。	○引き続き、妊娠届出時の保健指導や飲酒・喫煙、食生活等による胎児への健康影響等に関する情報提供等を普及啓発していく。																				
	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32																																
全出生数中の低出生体重児(2,500g未満)の割合(%)	10.5	8.4	8.4	8.5	9.0	9.0未満																																	
高齢者 ○高齢になっても元気でいきいきと生活できる心身の機能の維持・向上 ・運動機能の維持向上、栄養改善、口腔機能の維持向上 ・認知症予防、うつ予防、閉じこもり予防、感染症予防等に関する知識の普及 ・ロコモティブシンドロームをテーマとした健康教育の実施	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロコモティブシンドローム(運動器疾患)を理解している市民の割合(%)</td> <td></td> <td></td> <td>23.1</td> <td>24.6</td> <td>80.0</td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H24	H26	H27	H28	目標値H32	ロコモティブシンドローム(運動器疾患)を理解している市民の割合(%)			23.1	24.6	80.0	×	【ロコモティブシンドロームの理解度】 ○ロコモティブシンドロームを理解している市民の割合は増加しているものの、目標値に対する達成度は遅れている。	○健康づくりを実践する各団体等と連携し、ロコモティブシンドロームの予防について普及啓発していくとともに、健康づくりリーダーやサポーターによるロコモティブシンドローム予防の健康チェックやウォーキング等の開催を進め、ロコモティブシンドロームを理解する市民を増やしていく。																							
計画の指標	現状値H24	H26	H27	H28	目標値H32																																		
ロコモティブシンドローム(運動器疾患)を理解している市民の割合(%)			23.1	24.6	80.0																																		
第4章 社会生活を営むために必要な心身の機能の維持・向上	こころ ○こころの健康を保つ知識の普及 ・地域や職域からの依頼に対応した「こころの健康づくり」の健康教育の実施 ・健康づくりのための人材育成におけるこころの健康づくりに関する教育の実施 ○うつ病予防、自殺予防の普及啓発 ○身近な相談体制の整備	<table border="1"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自殺者の割合(人口10万人あたりの自殺による死亡率)</td> <td>21.6</td> <td>17.7</td> <td>20.6</td> <td>20.5</td> <td>15.8</td> <td>18.1</td> </tr> </tbody> </table> ・こころの健康づくりに関する健康教育開催状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>壮年期健康教育</td> <td>11回 371人</td> <td>3回 41人</td> <td>7回281人</td> <td>13回448人</td> </tr> <tr> <td>健康づくりリーダー育成ゼミ</td> <td></td> <td>1回 32人</td> <td>1回36人</td> <td>1回36人</td> </tr> <tr> <td>健康づくりサポーター育成研修会</td> <td>1回 66人</td> <td>2回 48人</td> <td>2回44人</td> <td>3回63人</td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32	自殺者の割合(人口10万人あたりの自殺による死亡率)	21.6	17.7	20.6	20.5	15.8	18.1	区分	H25	H26	H27	H28	壮年期健康教育	11回 371人	3回 41人	7回281人	13回448人	健康づくりリーダー育成ゼミ		1回 32人	1回36人	1回36人	健康づくりサポーター育成研修会	1回 66人	2回 48人	2回44人	3回63人	◎	【自殺者の割合について】 ○自殺者の割合は前年に比べ減少しており、目標値をすでに達成している。	○引き続き、うつ病予防、自殺予防の普及啓発を行うとともに、ゲートキーパー養成講座により身近な相談体制の整備を進め、専門職による個別的な相談支援も行っていく。 ○健康づくりリーダー育成ゼミ、健康づくりサポーター育成研修会においては、今後も地域の健康づくりの担い手としての重要な健康教養の一つとして、「こころの健康づくり」を必須プログラムとして取り入れていく。
計画の指標	現状値H24	H25	H26	H27	H28	目標値H32																																	
自殺者の割合(人口10万人あたりの自殺による死亡率)	21.6	17.7	20.6	20.5	15.8	18.1																																	
区分	H25	H26	H27	H28																																			
壮年期健康教育	11回 371人	3回 41人	7回281人	13回448人																																			
健康づくりリーダー育成ゼミ		1回 32人	1回36人	1回36人																																			
健康づくりサポーター育成研修会	1回 66人	2回 48人	2回44人	3回63人																																			

計画の基本方向	主な取組	実績・計画指標	達成度	評価	今後の取組																																																												
<p>第5章 地域における健康づくり運動の促進と健康を支え守るための環境づくり</p>	<p>○市民が生活習慣改善に取り組みやすい環境づくり ・地域ぐるみの健康づくり実践組織の活動支援 ・職域の健康づくり、地域における運動の場づくり、食育・食生活改善の推進等</p> <p>○地域、学校、企業、行政の連携による、社会全体で健康づくりに取り組む環境の整備 ・市民総ぐるみの健康づくり運動の推進</p>	<table border="1" data-bbox="691 199 1724 306"> <thead> <tr> <th>計画の指標</th> <th>現状値H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>目標値H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康づくり実践団体数(団体)</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>38</td> </tr> </tbody> </table> <p>・市民総ぐるみの健康づくりの取組</p> <table border="1" data-bbox="721 373 1567 577"> <thead> <tr> <th>健康づくり推進会議</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総会</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>人材育成部会</td> <td>2回</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>職域健康づくり部会</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>健康づくり普及・啓発部会</td> <td>3回</td> <td>4回</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>運動・食等推進部会</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>4回</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="721 611 1691 814"> <thead> <tr> <th>各種取組</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あおもり健康づくりリーダー育成ゼミ</td> <td>8回38人</td> <td>8回38人</td> <td>8回36人</td> </tr> <tr> <td>あおもり健康づくりサポーター育成研修会</td> <td>6回48人</td> <td>6回60人</td> <td>9回63人</td> </tr> <tr> <td>あおもり健康トライアル</td> <td>1,208人</td> <td>1,230人</td> <td>1,444人</td> </tr> <tr> <td>あおもり健康トライアル協賛店</td> <td>14社</td> <td>20社</td> <td>29社</td> </tr> <tr> <td>あおもり健康づくり実践企業登録数</td> <td>—</td> <td>17企業</td> <td>13企業</td> </tr> </tbody> </table>	計画の指標	現状値H25	H26	H27	H28	目標値H32	健康づくり実践団体数(団体)	9	9	10	9	38	健康づくり推進会議	H26	H27	H28	総会	1回	1回	1回	人材育成部会	2回	2回	2回	職域健康づくり部会	3回	3回	3回	健康づくり普及・啓発部会	3回	4回	4回	運動・食等推進部会	3回	3回	4回	各種取組	H26	H27	H28	あおもり健康づくりリーダー育成ゼミ	8回38人	8回38人	8回36人	あおもり健康づくりサポーター育成研修会	6回48人	6回60人	9回63人	あおもり健康トライアル	1,208人	1,230人	1,444人	あおもり健康トライアル協賛店	14社	20社	29社	あおもり健康づくり実践企業登録数	—	17企業	13企業	×	<p>【健康づくり実践団体数について】 ○健康づくり実践団体数は、従来からの地域ぐるみの健康づくり実践組織及び健康づくりリーダーによる組織が活動を継続しているが、新たな組織の立ち上げにいたっておらず、目標値に対する達成度も遅れている。</p>	<p>○地域で健康づくりを実践する組織を引き続き支援していくとともに、健康づくりリーダーの育成と継続的なサポートを実施し組織化を目指していく。</p>
計画の指標	現状値H25	H26	H27	H28	目標値H32																																																												
健康づくり実践団体数(団体)	9	9	10	9	38																																																												
健康づくり推進会議	H26	H27	H28																																																														
総会	1回	1回	1回																																																														
人材育成部会	2回	2回	2回																																																														
職域健康づくり部会	3回	3回	3回																																																														
健康づくり普及・啓発部会	3回	4回	4回																																																														
運動・食等推進部会	3回	3回	4回																																																														
各種取組	H26	H27	H28																																																														
あおもり健康づくりリーダー育成ゼミ	8回38人	8回38人	8回36人																																																														
あおもり健康づくりサポーター育成研修会	6回48人	6回60人	9回63人																																																														
あおもり健康トライアル	1,208人	1,230人	1,444人																																																														
あおもり健康トライアル協賛店	14社	20社	29社																																																														
あおもり健康づくり実践企業登録数	—	17企業	13企業																																																														